但馬の経済指標

平成31年1月~3月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より1.2ポイント減少し、△5.0となった。

②有効求人倍率は、3月期1.72倍。前年同月と比べて0.29ポイント上昇した。

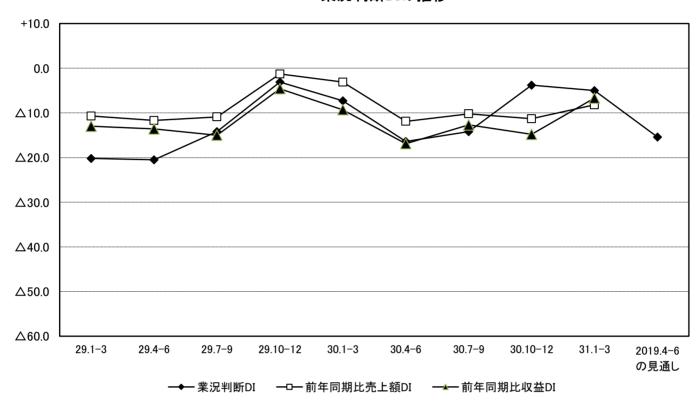
	O 13/2/4/3/2 TIP 1	187 071 7911 12 12 0 114 1 1 471 620	111111111111111111111111111111111111111				
		項目	今期(1月~3月)	対前期(出	増減)	対前年同期	期(増減)
1	業況判断DI						
	(全業種計)	但馬信用金庫	\triangle 5.0	\triangle	1.2	+	2.3
2	雇用		3月	対前月(出	増減)	対前年同力	月(増減)
		有効求人倍率	1.72		0	+	0.29
			3月	前月比	(%)	前年同月	比(%)
		有効求人数(人)	4,700	\triangle	0.34	+	10.72
		有効求職者数(人)	2,727	\triangle	0.58	\triangle	8.12
		雇用保険受給者実人員(人)	471	\triangle	1.05	\triangle	13.89
3	金融		3月	前月比	(%)	前年同月	比(%)
		普通貸付残高(百万円)	10,966	\triangle	1.65	\triangle	0.98
		手形交換枚数(枚)	5,419	\triangle	4.75	\triangle	4.73
		手形交換金額(百万円)	5,077	\triangle	0.82	+	10.73
			今期(1月~3月)	対前期(増減)	対前年同期	期(増減)
		不渡手形枚数(枚)	1	+	1	+	1
		不渡手形金額(FP)	430	+	430	+	430
			3月	前月比	(%)	前年同月	比(%)
		信用保証承諾額(百万円)	904	+	17.1	\triangle	45.97
		信用保証債務残高(百万円)	36,447	\triangle	0.72	\triangle	5.15
4	公共工事		3月	前月比	(%)	前年同月	比(%)
		公共工事請負金額(百万円)	2,107	\triangle	33.93	\triangle	54.78
5	企業倒産		今期(1月~3月)	対前期(増減)	対前年同期	期(増減)
		件数	4	\triangle	1	\triangle	1
		負債総額(百万円)	1,610	+	1486	+	1,465
6	地場産業	豊岡かばん		売上高、生産 とも変わらず。	量、収益	売上高、生産 もやや少ない	量、収益と

1 業況判断

但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より1.2ポイント減少し、 $\triangle 5.0$ となった。 来期の見通しについては、業況判断DIが $\triangle 15.4$ となる見通しである。 前年同期と比較した売上額DIは $\triangle 8.2$ 、同収益DIは $\triangle 6.7$ となった。

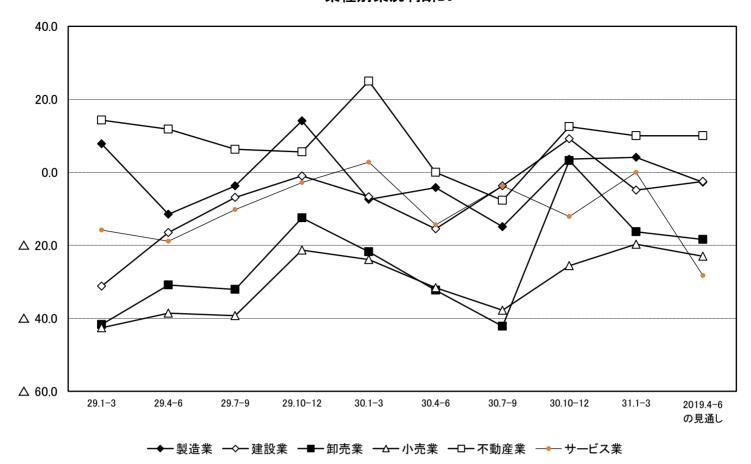
業況判断DIの推移



	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3	2019.4-6 の見通し
業況判断DI	$\triangle 20.2$	$\triangle 20.5$	$\triangle 14.2$	$\triangle 3.1$	$\triangle 7.3$	$\triangle 16.4$	$\triangle 14.2$	△3.8	$\triangle 5.0$	$\triangle 15.4$
前年同期比売上額DI	△10.7	△11.7	△10.9	$\triangle 1.3$	$\triangle 3.1$	△11.9	△10.2	△11.3	△8.2	_
前年同期比収益DI	△13.0	△13.6	△15.0	$\triangle 4.6$	△9.3	△16.9	△12.7	△14.8	△6.7	_

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

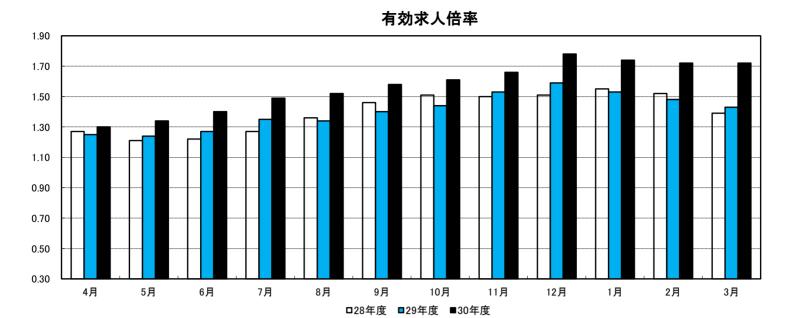
業種別業況判断DI



2019.4-6 の見通し 31.1-3 29.1-3 29.7-9 29.10-12 30.7-9 30.10-12 29.4 - 630.1-3 30.4 - 6製造業 7.8 \triangle 3.7 14.1 \triangle 7.4 \triangle 14.9 3.6 \triangle 2.7 \triangle 11.5 \triangle 4.2 4.1 建設業 \triangle 31.2 \triangle 16.5 \triangle 6.9 \triangle 1.0 \triangle 6.7 \triangle 15.5 \triangle 3.7 9.2 \triangle 4.9 \triangle 2.5 卸売業 \triangle 30.9 \triangle 32.1 \triangle 12.5 \triangle 21.8 \triangle 32.3 \triangle 42.2 \triangle 18.4 \triangle 41.7 3.2 \triangle 16.3 小売業 \triangle 42.6 \triangle 38.6 \triangle 39.3 \triangle 21.3 \triangle 23.9 \triangle 31.6 \triangle 37.8 \triangle 25.6 \triangle 19.7 \triangle 23.0 不動産業 6.3 5.6 25.0 0.0 \triangle 7.7 12.5 10.0 10.0 14.311.8 \triangle 10.2 △ 2.8 サービス業 0.0 \triangle 15.8 \triangle 18.9 2.8 \triangle 14.4 \triangle 3.7 \triangle 12.1 \triangle 28.3

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

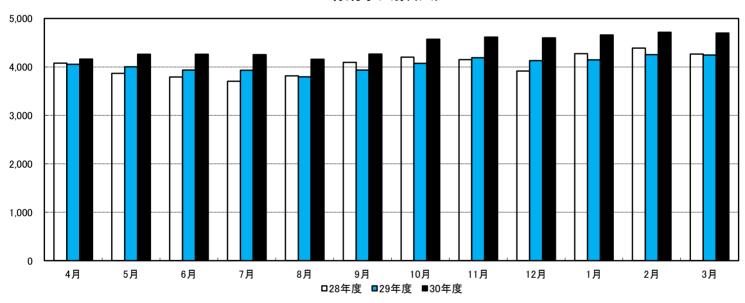
2 雇用



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	1.27	1.21	1.22	1.27	1.36	1.46	1.51	1.50	1.51	1.55	1.52	1.39	1.40
29年度	1.25	1.24	1.27	1.35	1.34	1.40	1.44	1.53	1.59	1.53	1.48	1.43	1.40
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58	1.61	1.66	1.78	1.74	1.72	1.72	1.57
対前月 (増減)	△0.13	+0.04	+0.06	+0.09	+0.03	+0.06	+0.03	+0.05	+0.12	$\triangle 0.04$	$\triangle 0.02$	0	_
対前年 (増減)	+0.05	+0.10	+0.13	+0.14	+0.18	+0.18	+0.17	+0.13	+0.19	+0.21	+0.24	+0.29	_

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

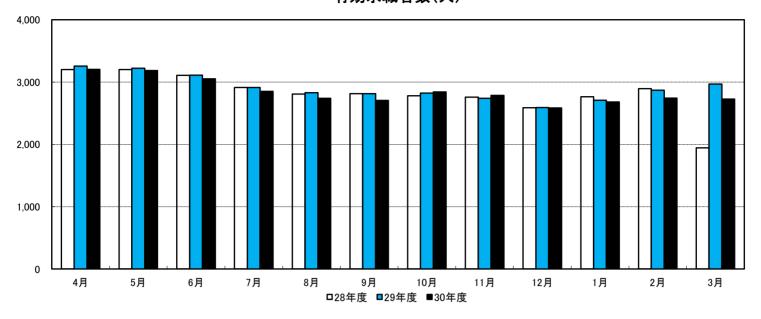
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	4,078	3,865	3,790	3,702	3,816	4,093	4,202	4,148	3,916	4,273	4,390	4,265	4,045
29年度	4,055	4,002	3,936	3,930	3,794	3,934	4,074	4,191	4,130	4,147	4,254	4,245	4,058
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263	4,572	4,614	4,598	4,660	4,716	4,700	4,435
前月比(%)	$\triangle 1.93$	+2.31	+0.05	△0.19	$\triangle 2.23$	+2.53	+7.25	+0.92	△0.35	+1.35	+1.20	△0.34	_
前年同月 比(%)	+2.66	+6.42	+8.26	+8.22	+9.59	+8.36	+12.22	+10.09	+11.33	+12.37	+10.86	+10.72	_

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

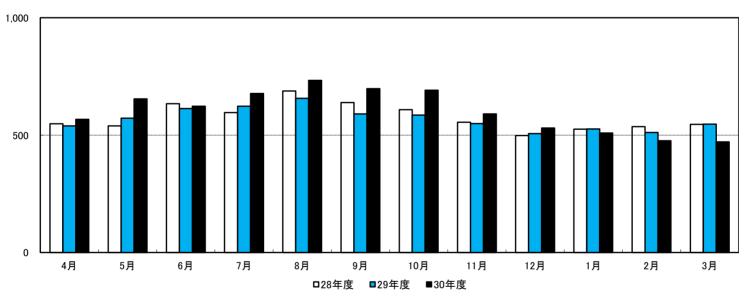
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	3,200	3,200	3,108	2,912	2,807	2,813	2,781	2,759	2,587	2,765	2,895	1,943	2,814
29年度	3,257	3,222	3,111	2,913	2,828	2,814	2,823	2,740	2,592	2,709	2,869	2,968	2,904
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705	2,842	2,785	2,586	2,680	2,743	2,727	2,842
前月比(%)	+7.88	$\triangle 0.50$	△4.24	$\triangle 6.52$	$\triangle 3.96$	$\triangle 1.24$	+5.06	$\triangle 2.01$	△7.15	+3.63	+2.35	$\triangle 0.58$	
前年同月 比(%)	△1.69	$\triangle 1.12$	△1.93	$\triangle 2.09$	$\triangle 3.15$	△3.87	+0.67	+1.64	△0.23	△1.07	△4.39	△8.12	

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

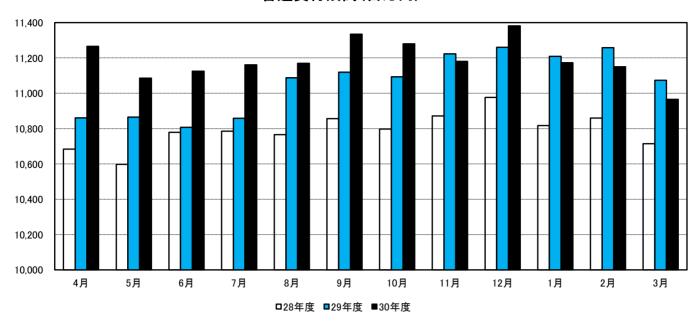


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	548	539	634	596	688	639	608	555	498	525	536	546	576
29年度	539	572	613	623	657	590	585	549	506	526	511	547	568
30年度	567	654	623	677	733	698	691	590	530	509	476	471	602
前月比(%)	+3.66	+15.34	$\triangle 4.74$	+8.67	+8.27	$\triangle 4.77$	△1.00	△14.62	△10.17	△3.96	△6.48	$\triangle 1.05$	_
前年同月 比(%)	+5.19	+14.34	+1.63	+8.67	+11.57	+18.31	+18.12	+7.47	+4.74	$\triangle 3.23$	$\triangle 6.85$	△13.89	_

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

3 金融

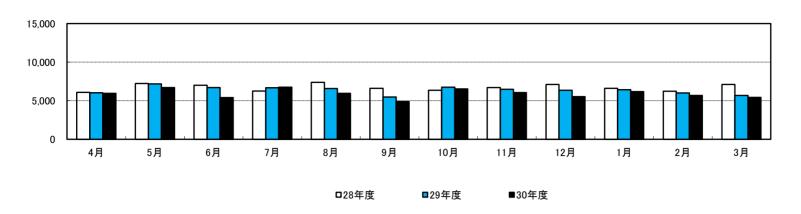
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	10,684	10,598	10,779	10,785	10,766	10,856	10,797	10,872	10,976	10,817	10,860	10,714	10,792
29年度	10,861	10,865	10,807	10,859	11,088	11,119	11,093	11,223	11,260	11,209	11,258	11,074	11,060
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335	11,280	11,181	11,381	11,173	11,150	10,966	11,190
前月比(%)	+1.73	$\triangle 1.60$	+0.35	+0.32	+0.08	+1.48	△0.49	△0.88	+1.79	△1.83	△0.21	$\triangle 1.65$	_
前年同月 比(%)	+3.73	+2.03	+2.94	+2.78	+0.74	+1.94	+1.69	△0.37	+1.07	△0.32	△0.96	△0.98	_

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

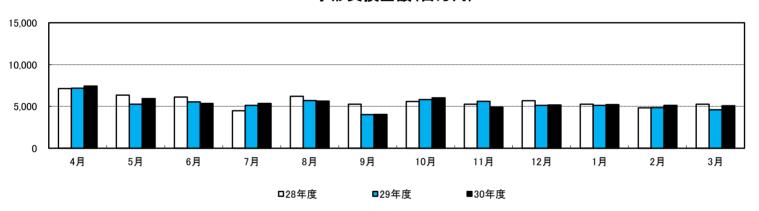
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	6,084	7,241	7,008	6,263	7,367	6,603	6,351	6,711	7,105	6,603	6,235	7,098	6,722
29年度	6,018	7,178	6,699	6,674	6,591	5,484	6,746	6,490	6,362	6,429	6,009	5,688	6,364
30年度	5,943	6,715	5,405	6,763	5,957	4,868	6,534	6,058	5,540	6,190	5,689	5,419	5,923
前月比(%)	+4.48	+12.99	\triangle 19.51	+25.12	△11.92	△18.28	+34.22	△7.28	$\triangle 8.55$	+11.73	△8.09	$\triangle 4.75$	_
前年同月 比(%)	$\triangle 1.25$	$\triangle 6.45$	△19.32	+1.33	$\triangle 9.62$	△11.23	△3.14	$\triangle 6.66$	△12.92	$\triangle 3.72$	△5.33	$\triangle 4.73$	_

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

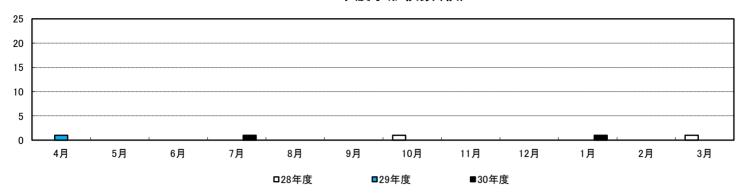
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	7,136	6,339	6,109	4,484	6,210	5,256	5,577	5,256	5,678	5,256	4,836	5,256	5,616
29年度	7,184	5,256	5,546	5,136	5,693	4,012	5,813	5,617	5,134	5,124	4,841	4,585	5,328
30年度	7,424	5,938	5,351	5,349	5,644	4,034	6,021	4,919	5,164	5,209	5,119	5,077	5,437
前月比(%)	+61.92	△20.02	△9.89	△0.04	+5.52	△28.53	+49.26	△18.3	+4.98	+0.87	$\triangle 1.73$	△0.82	_
前年同月 比(%)	+3.34	+12.98	$\triangle 3.52$	+4.15	△0.86	+0.55	+3.58	△12.43	+0.58	+1.66	+5.74	+10.73	_

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

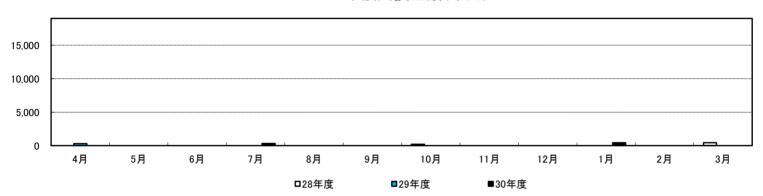
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
29年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30年度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

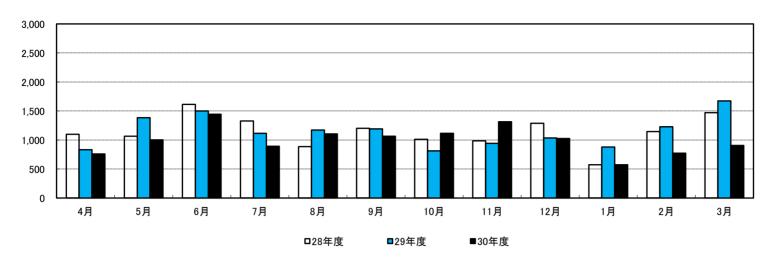
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	0	0	0	0	0	0	200	0	0	0	0	438	638
29年度	286	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286
30年度	0	0	0	330	0	0	0	0	0	430	0	0	760

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

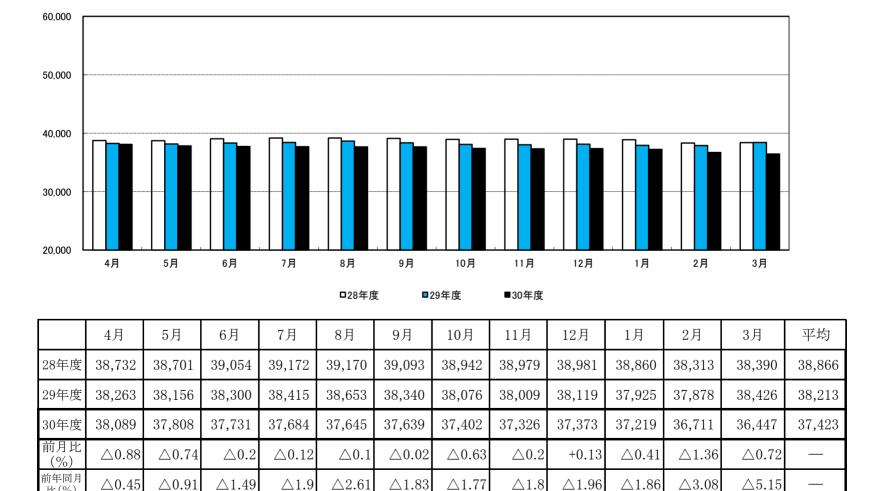
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	1,097	1,066	1,612	1,329	885	1,202	1,012	986	1,288	575	1,146	1,472	1,139
29年度	832	1,384	1,499	1,116	1,173	1,190	814	941	1,036	880	1,227	1,673	1,147
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065	1,115	1,313	1,025	575	772	904	998
前月比(%)	△54.63	+32.02	+44.11	△38.3	+24.13	$\triangle 3.71$	+4.69	+17.76	△21.93	$\triangle 43.9$	+34.26	+17.1	_
前年同月比(%)	△8.77	$\triangle 27.6$	△3.67	△20.16	△5.71	$\triangle 10.5$	+36.98	+39.53	△1.06	△34.66	△37.08	$\triangle 45.97$	_

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

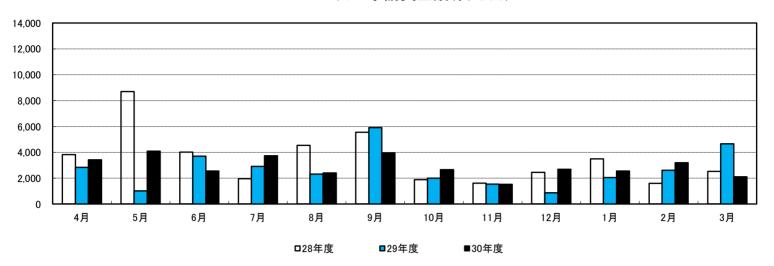
信用保証債務残高(百万円)



出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

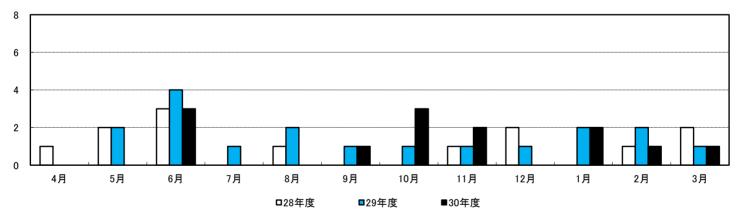


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	3,821	8,696	4,014	1,953	4,533	5,550	1,881	1,604	2,441	3,485	1,592	2,521	3,508
29年度	2,828	1,009	3,698	2,905	2,307	5,908	2,004	1,539	863	2,038	2,613	4,659	2,698
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955	2,657	1,516	2,679	2,551	3,189	2,107	2,903
前月比(%)	△ 26.55	19.23	△ 37.55	46.35	△ 35.72	65.00	△ 32.82	△ 42.94	76.72	△ 4.78	25.01	△ 33.93	
前年同月 比(%)	21.00	304.36	△ 31.10	28.36	3.90	△ 33.06	32.58	△ 1.49	210.43	25.17	22.04	△ 54.78	_

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

5 企業倒産

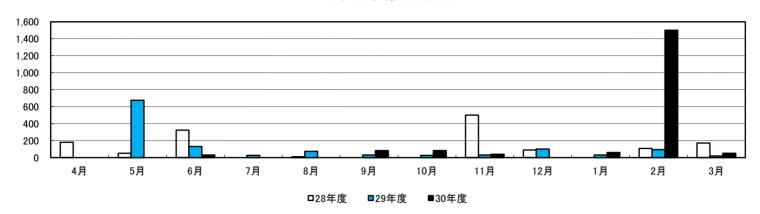
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	1	2	3	0	1	0	0	1	2	0	1	2	13
29年度	0	2	4	1	2	1	1	1	1	2	2	1	18
30年度	0	0	3	0	0	1	3	2	0	2	1	1	13

出典:株式会社東京商工Jサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



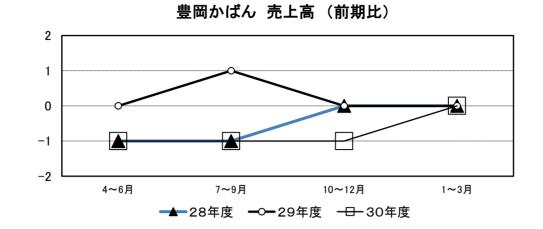
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	181	50	324	0	10	0	0	500	90	0	108	171	1,434
29年度	0	675	130	25	73	30	25	30	100	30	95	20	1,233
30年度	0	0	30	0	0	83	84	40	0	60	1,500	50	1,847

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

6 地場産業(豊岡かばん)

2:多い

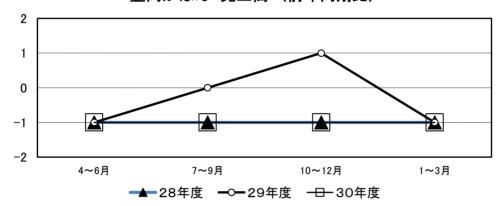
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- -1:やや少ない
- -2:少ない



豊岡かばん 売上高 (前年同期比)

2:多い

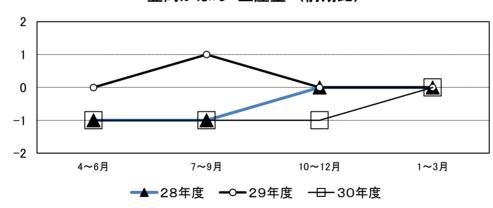
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- -1:やや少ない
- -2:少ない



豊岡かばん 生産量 (前期比)

2:多い

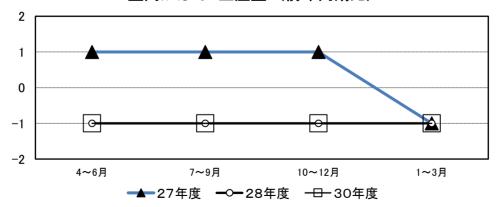
- 1: やや多い
- 0:変わらない
- -1:やや少ない
- -2:少ない

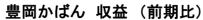


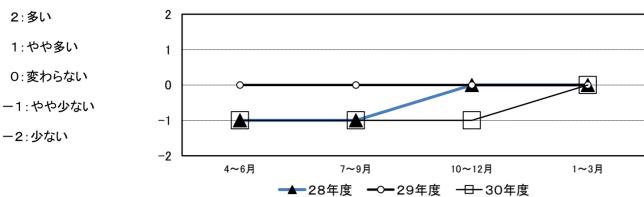
豊岡かばん 生産量 (前年同期比)

2:多い

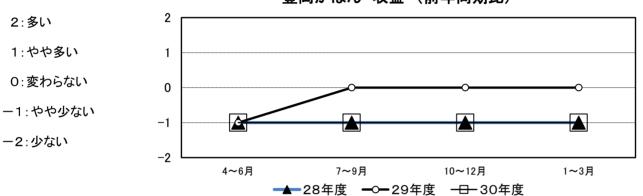
- 1: やや多い
- 0:変わらない
- -1:やや少ない
- -2:少ない







豊岡かばん 収益 (前年同期比)



前期(平成30年10月~12月)と比べて売上高、生産量、収益とも変わらず。

前年同期(平成30年1月~3月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや少ない。

・ 鞄業界全体としては、個人消費量の落込みにより、前年度より売上高、生産高は、やや少なく減少気味。 地域ブランド「豊岡鞄」についても、平成30年度も百貨店や東急ハンズなどの量販店でフェアの開催を31回 行ったが一回あたりの売上げは、前年度よりかなり減少。

平成30年度「豊岡財布(とよおかざいふ)」「井原デニム」の商品化、豊岡鞄東京直営店、11月東京展、工業組合初めての3月香港展など積極的な取組を行っており、景気の回復を期待している。

豊岡鞄協会 回答

7 主要業種の概況

製造業	県内金属製品等製造業会社によると、良くも悪くもないとのことである。順調であるが、伸びも期待できない状況である。雇用人員について、製造現場の人員及び技術系の人材が不足している。毎年採用活動は実施しているもののなかなか集まらない。定期的な設備投資で、省力化を意識した投資も行っていきたい。製品が一般消費者向けではなかったため、会社の表彰・受賞歴をアピールしてこなかったが、今後は広報活動に力を入れ、地域により知ってもらうとともに雇用促進につなげていきたいとのことである。
運送業	県内旅客運送会社によると、良くも悪くもないとのことである。大阪、東京行きの特急バスの乗車率は、高水準維持している。一方で原油の高騰により費用は上昇した。雇用人員に関しては、大卒採用は順調であり不足していないが、運転手が集まらず特に不足している。そのためツアー等で利用する貸切バスの運転手の確保が出来ないときには他社にて対応することがあり、人手不足による影響が大きい。現在の人材を維持するため、事業の成長ペースを落としてでも人材流出を防ぐ努力をしていくとのことである。

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成31年1月)」より

電気機械 器具製造業	県内電気機械器具製品メーカーによると、景況感は悪いとのことである。中国経済の成長の鈍化による収益性の高い製品輸出の減少や、米中貿易摩擦による受注の減少により、売上、利益ともに非常に減少している。しかし、市場規模は今後大きくなる見込みであり、一時的な落ち込みと考えている。雇用について、現状人員は適正であるが、先行して省力化投資を行っており、人員削減も検討しているため、必要最低限の採用を行っていく。製造部分に関しては、まだまだ男社会であるが女性の進出に力を入れていきたいとのことである。
印刷•同関連業	県内印刷会社によると、景況感は悪いとのことである。印刷業界の市場規模も縮少しており、売上の確保は非常に厳しい状況である。紙・インクといった原材料の仕入れ価格も上昇している。また求められる製品についてもwebサイトの作成など多様化しており、自社だけでは対応できず外注費が増加しているため、利益の確保も難しい。雇用については、営業部・製造部が不足しているが、追加で雇う費用を考えると厳しい。新卒の採用に力を入れながら、人員の入れ替えを行っていきたいとのことである。

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成31年2月)」より

金融業	県内の金融機関によると、景況感は良くも悪くもない状況である。また管内企業も同様の状況である。業種別に見ると、製造業では、人手不足解消に向けた設備投資需要があり景況感は悪くはないが、卸売・小売業、サービス業については、人口減少による需要減少が原因で、非常に苦しい状況である。また、事業承継に直面する企業が増えてきており、廃業する場合や事業承継がうまくいかない場合もあり、安定的な経営基盤の確立が課題となってきているとのことである。
金属製品製造業	県内の金属製品メーカーによると、景況感は良くも悪くもない状況である。取引先の大型設備投資による 一時的な需要減少で、売上高、利益ともに減少しているものの、中長期的に見れば上昇傾向にあり、見通 しは明るい。雇用人員については、製造現場の人手が特に不足している。また、営業部門・管理部門につ いては人手不足感がある。昨年度・今年度は、大卒高卒ともにある程度人数採用できた。経団連の指針な ど採用情勢に注視しながら採用活動を続けていく。

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成31年3月)」より